《第19回 秋の縄文野焼き祭り》 ● 縄文野焼き祭りとは? ● 縄文土器で煮炊きをしよう! 縄文土器は竪穴住居の炉にすえて煮炊きをする鍋に使わ れていました。まわりで薪を燃やして水を沸かし野菜・ 山菜や肉を入れればたっぷりの汁物のできあがり。みん なで野性的な味わいを堪能しよう! ■ (お昼頃~/無料) 《縄文体験コーナー》 ● 石でまが玉をつくろう! まが玉は生命の根源のかたち。しあわせを祈り

魔を祓う力が宿っています。

●粘土でつく

と縄文の魂が宿ります!

□ (随時/300円)

縄文粘土で小さな土器や土偶・オブジェ

などを作ってみよう。縄目文様を入れる

■ (随時/黒・ピンク・白各500円)

ください。

《販売コーナー》

地元の法曽焼同好会が、昼食やお飲



今年で9年目となる猪風来美術館恒例『縄文野焼き祭り』。 遥かなる古代の縄文人は縄文土器や土偶の多彩な文様に 生命の豊饒への祈りを込め、窯を使わずに天と地、太陽と風 と火の力による縄文野焼きで焼き上げました。生命と魂の 躍動する独自の縄文造形と文様は現代の人々を魅了し、 未来を拓く「根源への回帰」へ共感の輪が広がっています。

●野焼きの見どころ

今回の縄文野焼きでは、陶芸教室生による丹念に文様を施し た縄文土器や、子供たちによる可愛い土偶の形の土鈴や縄文 土面作品、縄文造形作家による入魂の作など約100点を 野焼きします。作品が徐々に強まる火勢の中で刻々と色合いを 変え、猛る炎の中からついに新たな命を宿して生まれ出る瞬間 は感動の一言です。

《縄文野焼き大賞》

焼きあがった作品でとくに造形や文様に優れ縄文スピ リットあふれるものから「縄文野焼き大賞」はじめ各賞を 選考・表彰し、賞状や記念品を贈呈いたします。受賞 作品は後日、猪風来美術館に展示いたします。

● 館内案内

館内の展示もこの機会にぜひご観覧ください。常設展の猪風来 作品のほか現在〈企画展〉ニュー縄文アート村上原野展― 内なる縄文の鼓動を求めて一を開催中。縄文文様の織りなす 宇宙が広がります。(観覧料が必要です)

- ■日時 2014年10月12日回 AM9時~PM4時※雨天時13日
- ■会場 猪風来美術館前広場 入場無料 (館内は観覧料が必要です)
- ■主催 新見市教育委員会・猪風来美術館(新見市法曽陶芸館) 法曽焼同好会
- ■お問い合わせ先 猪風来美術館 TEL·FAX 0867-75-2444 〒719-2552 岡山県新見市法曽 609





■アクセス 岡山から車で約90分 岡山空港から車で約70分 賀陽 IC から車で約 45 分 新見 IC から車で約30分 井倉駅からタクシーで約15分 方谷駅からタクシーで約10分